



もみじ

第15号

【ホームページ】 <http://akihaku-dai1.city-niigata.ed.jp>



～花壇のクロッカス～



修了、進級おめでとうございます！

明日は修了式です。もみじ組7名の子どもたちが、新津第一幼稚園を巣立ちます。

そして、19日は令和6年度3学期の終業式です。今、どのクラスの子どもたちも新しい春の訪れに目を輝かせ、ひとつ大きくなる喜びに満ちあふれています。

いちご組さんとすみれ組さんは、次年度2階で過ごすことを楽しみに、一緒に給食を食べてにぎやかに過ごしています。3歳児さんと一緒に行動する満3歳児さんにとっては、手をつないで友達と歩いたり、幼稚園のいろいろな場所へ出向いたりして幼稚園のことを知る機会になっています。そして、すみれ組の子どもたちはもみじ組さんとお別れを惜しむかのように、ドッジボールを力いっぱい楽しんでいます。

もみじ組さんでは、「いよいよ、1年生。楽しみだね！」と張り切りつつ、修了式で歌う♪ぼくの宝物♪を歌いながら、歌詞の意味を感じて涙する子どももいます。感受性豊かな子どもの姿を目の当たりにすると、もみじ組さんが1年生になるうれしさとともにお別れする寂しさに胸がいっぱいになります。

先日の「ありがとうの会」では、すみれ組の子どもたちが進を務めました。すみれ組さんからは手作りの写真たてが、いちご組さんからは、もみじ組さんの顔を描いたメダルが7人の子どもたちへプレゼントされました。

そして、修了式当日には、もみじ組さんからもすみれ組さんといちご組さんへメッセージが送られる予定です。

「ろっかちゃん(飼育しているカメ)のお世話、よろしくね。」
「新しいいちご組さんに優しくしてあげてください。」
「幼稚園のこと、よろしくお願いします！」



園庭でドッジボール



すみれ組といちご組、合同給食

自分たちの経験から得た思いが込められたもみじ組さんの言葉ですね。

人は様々な別れと出会いを繰り返しながら、たくさんの宝物を手にしていきます。その宝物は初めから輝いているわけではありません。子どもたちの心の内にある原石は、これからの様々な出会いの中でどんどん磨かれていくのです。どんな輝きを放つかは将来のおたのしみですね。

ご家庭においても、新年度の準備に取り掛かっていることと思います。春の芽ぶきの喜びとともに、新しいスタートの準備を子どもたちと一緒に一つ一つ心を込めて行うことで、子どもの期待感が確かなものとなっていくことと思います。

3月19日をもって、令和6年度の教育課程を修了します。保護者の皆様には、たくさんのご協力をいただき、いつも温かく支えてくださったことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

おひなさまお茶会(3/5)



お茶の先生をお招きして、お茶会を催しました。お茶の先生方の袴や着物姿がとても素敵で、子どもたちもおすまし顔で参加しました。もみじ組とすみれ組は、自分のお母さん、お父さんにお茶を差し上げました。ちょっと照れくさいような嬉しいような、そんな気持ちが伝わってくるお茶会でした。



愛児会の皆様から窓拭きをしていただきました。ピカピカの窓ガラスから春の光が差し込む保育室や遊戯室で、子どもたちは元気に過ごしています。ご多用の中、ありがとうございました。

リベンジドッジボール(3/11)～幼小連携～

いよいよ1年生とのリベンジドッジボールの日がやってきました。もみじ組もすみれ組も本気です。一小の長谷川教頭先生に教えてもらった通り、「ボールをとったら素早く投げる」「相手がボールを持ったときは横並びで下がる」ことをしっかり守って戦いました。結果は一勝一引き分けでした。1年生は幼稚園の子どもだから手加減しようと言ってきたようですが、幼稚園の子どもたちの機敏さとボールを投げる素早さにギアチェンジし、パワーアップしていました。子どもたちの頑張りに拍手です！チームで戦う面白さを味わった子どもたちでした。



お雛様の会。一生懸命に作ったお雛様のいいところを話しました。



各学年で、作ったお雛様を親子で鑑賞しました。



つるしびなを見学に、地域交流センターまで出かけました。



スケートに行きました。バランスをとってスーイスイ！



もみじ組はデザインの真っ最中！何に変身するのかな？



最後のすこやかタイム。これまでの振り返りをしました。



7ッ素の最終日。横山先生、お世話になりました。



3月、全員集合写真！